

宇都宮市立陽南小学校 学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
基本的な学習習慣を身に付ける工夫	陽南授業の決まりを設定し、基本的な学習習慣を身に付け、集中して授業に取り組む態度を養う。	「授業の始まりは席に着く」「先生の話最後まで聞く」「話し合いに進んで参加する」などの基本的な学習習慣について、昨年度に引き続き、どの学年でも肯定割合が市の平均を上回った。
読書活動の推進	授業で学校図書館司書の活用や様々な本に親しむ活動を取り入れたり、「うち読」を推進したりすることで、進んで読書を行う態度を養う。	「いろいろな本を読むことは楽しい」と感じる児童の割合や、休日の読書時間が、市の平均より高い傾向にあった。引き続き、様々な取組により、本に親しむ児童を増やしていきたい。

★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

自分の考えが相手に伝わるように、分かりやすく書き表したり話したりして自己表現できる児童の育成を目指して授業力向上を図った結果、国や県の調査では、「話し合う活動を通して自分の考えを深めたり、広げたりすること」や「自分の考えを明確にして書くこと」について、国や県の平均を上回る傾向が見られたが、学習内容定着度調査の結果では、国語や社会における文章や資料を基に考えを示す設問で、正答率が低い傾向が見られた。今後も、教科指導において、根拠を示しながら考えを表す指導に力を入れていきたい。また、一人一台端末が本格的に導入されたが、それらの活用に対して肯定割合が低い傾向が見られた。パソコンの指導についても次年度以降、引き続き指導を工夫していきたい。